



2023年3月23日

各 位

会社名 株式会社グラッドキューブ  
代表者名 代表取締役 CEO 金島 弘樹  
(コード番号：9561 東証グロース)  
問合わせ先 専務取締役 CIRO 財部 友希  
ir@glad-cube.com

グラッドキューブ、ツクルバ社・note社らと共に合計31社で「IR マガジン」創刊  
企業の枠を超えた共創 IR で投資家に IR 記事を届ける新しい試み

データ解析を主力事業とする株式会社グラッドキューブ（本社：大阪府中央区 代表取締役 CEO 金島 弘樹 以下：グラッドキューブ）は2023年3月23日（木）、株式会社ツクルバ・note株式会社が中心となって立ち上げた下記「IR マガジン」企画に参画し、合計31社の上場企業と共に IR マガジンを創刊しましたのでお知らせいたします。

投資家のみなさまは、ぜひこちら (<https://note.com/notemagazine/m/m530d4bde968b>) から IR マガジンをフォローいただけますと幸いです。

#### ■ IR マガジンの背景

日本政府は「資産所得倍増プラン※」を掲げ、将来的に個人の金融資産を増やすために、国民の資産を「貯蓄から投資へ」という方向にシフトする金融政策を進めています。たとえば NISA 制度の拡充など、個人が投資に参加しやすくなるように取り組まれています。

2022年4月には、日本の株式市場の魅力を高めて海外からの投資を呼び込むために、東京証券取引所の市場再編が行われました。これに伴い、企業には、国内外の機関投資家や個人投資家との相互理解を深めて建設的な対話を促進するために、情報開示の充実や積極的な IR 活動の推進が求められています。

これまでの IR 活動では決算情報等の適時開示や説明会の開催といった活動が中心でしたが、このような

流れを受け、より幅広い情報をわかりやすく届けるため、noteを活用したIR情報発信を行う企業が増えてきています。

今回、投資家のみなさまとのIRコミュニケーションの向上を図る上場企業31社が共同で、メディアプラットフォームnote上に「IRマガジン」を創刊しました。投資家のみなさまに、参加企業のIR情報をよりスピーディーにお届けし、投資判断に役立てていただくことを目的としています。

※資本所得倍増プラン：内閣に設置された「資本主義実現会議」にて2022年11月28日に決定したプラン。

[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii\\_sihonsyugi/pdf/dabiplan2022.pdf](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/pdf/dabiplan2022.pdf)

#### ■ IRマガジンのねらい

IRマガジンは、企業の枠を超えた共創により投資家のみなさまにIR記事を届ける新しい試みです。投資家の方は、IRマガジンをフォローすることでIRマガジン参加企業のIR記事の掲載通知を受け取ることができ、いち早くIR記事を読むことができますようになります。これにより、IRマガジン参加企業は、他の企業に関心を持つ投資家を含めて、より多くの投資家にIR記事を届けることが可能になります。

#### ■ IRマガジンの閲覧を希望される投資家のみなさまへ

IRマガジンの閲覧を希望される投資家のみなさまは、ぜひ下記URLからIRマガジンをフォローください。

<https://note.com/notemagazine/m/m530d4bde968b>

#### ■ IRマガジンの参加企業 合計31社

IRマガジンの参加企業は以下のとおりです（順不同。各参加企業の「株式会社」省略）。

ツクルバ（東証：2978）

note（東証：5243）

グラッドキューブ（東証：9561）

アズ企画設計（東証：3490）

アディッシュ（東証：7093）

アピリッツ（東証：4174）

エアークローゼット（東証：9557）

グッドスピード（東証：7676）

スパイダープラス（東証：4192）

スマレジ（東証：4431）

セレンディップ・ホールディングス（東証：7318）

ツナググループ・ホールディングス（東証：6551）

トビラシステムズ（東証：4441）

日本情報クリエイト（東証：4054）

プレイド（東証：4165）

ブロードエンタープライズ（東証：4415）

メンバーズ（東証：2130）

ランサーズ（東証：4484）

ランディックス（東証：2981）

ロードスターキャピタル（東証：3482）

CINC（東証：4378）

Enjin（東証：7370）

Finatextホールディングス（東証：4419）

GameWith（東証：6552）

GA technologies（東証：3491）

HENNGE（東証：4475）

HYUGA PRIMARY CARE（東証：7133）

JDSC（東証：4418）  
Recovery International（東証：9214）  
ROBOT PAYMENT（東証：4374）  
THECOO（東証：4255）

#### ■ IR マガジンの企画・運営

IR マガジンは、株式会社ツクルバが発案し、note 株式会社と共に中心となって立ち上げた新しい企画です。今後は、メディアプラットフォームを提供する note 社が中心となり、IR マガジンの運営を行ってまいります。

#### ■ IR マガジンへの参加を希望される企業の方へ

IR マガジンでは、参加企業を募集しています。参加をご希望の企業様は下記にお問い合わせください。  
<https://note-ir.zendesk.com/hc/ja/requests/new>（note 株式会社 IR お問い合わせ窓口）

グラッドキューブは今後も、IR マガジンを含めた #note で IR の活動を積極的に行うことにより、投資家のみならずの IR コミュニケーションの向上を行ってまいります。

#### ■ note について

note はクリエイターが文章や画像、音声、動画を投稿して、ユーザーがそのコンテンツを楽しんで応援できるメディアプラットフォームです。だれもが創作を楽しんで続けられるよう、安心できる雰囲気や、多様性を大切にしています。個人も法人も混ざり合って、好きなものを見つけたり、おもしろい人に出会えたりするチャンスが広がっています。2014年4月にサービス開始し、約3,000万件の作品が誕生。会員数は585万人（2022年11月時点）に達しています。

URL：<https://note.com/>

iOS アプリ：<https://itunes.apple.com/jp/app/note-noto/id906581110>

Android アプリ：<https://play.google.com/store/apps/details?id=mu.note>

#### ■株式会社グラッドキューブ（証券コード：9561）について

当社の事業内容は、AI を搭載した ウェブサイト解析・改善ツール「SiTest（サイテスト）」を自社開発する SaaS 事業、多くの受賞歴と随一の実績を誇るインターネット広告運用代行のマーケティングソリューション事業、AI による勝敗予想を展開するスポーツメディア「SPAIA（スパイア）」を開発・運営する SPAIA 事業を 3 本柱とし、データ解析力を強みとした幅広い事業を展開する企業です。

所在地：大阪府大阪市中央区瓦町 2-4-7 新瓦町ビル 8F

代表者名：代表取締役 CEO 金島 弘樹

事業内容：SaaS 事業・マーケティングソリューション事業・SPAIA 事業

公式 HP：<https://corp.glad-cube.com/>

#### ■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社グラッドキューブ大阪本社

IR 担当：財部（たからべ）・坪根（つぼね）

直通：080-7536-1174／080-7536-1414

メール：[ir@glad-cube.com](mailto:ir@glad-cube.com)

以上